

平成 14 年(ワ)第 19276 号・平成 15 年(ワ)第 6732 号・平成 16 年(ワ)第 104 号

原 告 シャムスリほか 8396 名

被 告 国ほか 3 名

証 拠 説 明 書
(甲 B19 ～甲 B35)

2004 年 7 月 2 日

東京地方裁判所民事第 49 部合議係 御中

原告ら訴訟代理人

弁護士 浅 野 史 生

同 大 口 昭 彦

同 奥 村 秀 二

同 籠 橋 隆 明

同 河 村 健 夫

同 小 島 延 夫

同 沙 々 木 睦

同 島 村 美 樹

同 松 浦 由 加 子

同 古 川 美

同 幸 長 裕 美

【甲 B19 号証】

標 目 新聞記事「ODA 異例の再調査」(写し)
作成年月日 1990 年 8 月 27 日
作 成 者 北海タイムス
立証の趣旨 本件 ODA プロジェクト遂行にあたって、環境・補償問題を理由として異例な再調査がなされたこと。

【甲 B20 号証】

標 目 新聞記事「異例の ODA 再調査」(写し)
作成年月日 1990 年 8 月 27 日
作 成 者 北日本新聞
立証の趣旨 甲 B19 号証と同様。

【甲 B21 号証】

標 目 新聞記事「政府に中止要請」(写し)
作成年月日 1990 年 9 月 19 日
作 成 者 日本経済新聞
立証の趣旨 1990 年 8 月、鷺見一夫教授ら民間調査団が、コトパンジャン地域を調査し、「ダム建設は現地住民の生活や自然を脅かす恐れが強く、融資は取り止めるべきだ。」旨の中止要請をしたこと。

【甲 B 22 号証】

標 目 参議院決算委員会会議録(写し)
作成年月日 1990 年 11 月 20 日
作 成 者 参議院
立証の趣旨 本件ダム建設問題について木庭健太郎議員がおこなった国会質疑と答弁の内容。

【甲 B 23 号証】

標 目 新聞記事「ODA 供与に条件」(写し)
作成年月日 1991 年 4 月 14 日
作 成 者 朝日新聞
立証の趣旨 本件 ODA 供与にいわゆる「3 条件」が付されていたこと。

【甲 B 24 号証】

標 目 参議院決算委員会会議録（写し）
作成年月日 1991 年 4 月 22 日
作 成 者 参議院
立証の趣旨 甲 B23 号証と同様。

【甲 B 25 号証】

標 目 「スマトラ島コトパンジャンダム建設を憂慮する」（写し）
作成年月日 1991 年 5 月 7 日
作 成 者 インドネシア森林保護ネットワーク・地球の友ジャパン・日本熱帯林行動ネットワーク
立証の趣旨 NGO 団体であるインドネシア森林保護ネットワーク・地球の友ジャパン・日本熱帯林行動ネットワークらが本件ダム建設の問題性を訴えたこと。

【甲 B 26 号証】

標 目 新聞記事「移転同意書、政府が強制」（写し）
作成年月日 1991 年 7 月 20 日
作 成 者 朝日新聞
立証の趣旨 1991 年 7 月 18 日、現地住民代表 5 名が OECF の景山ジャカルタ事務所長と面談し「インドネシア政府が住民からとった移転同意書は『同意しなければ永久に補償しない』と言われた。」旨の声明文を手渡したこと。

【甲 B 27 号証】

標 目 新聞記事「スマトラ象が危ない！」（写し）
作成年月日 1991 年 9 月 3 日
作 成 者 東京新聞
立証の趣旨 1991 年 9 月 8 日、現地住民が来日し、本件 ODA 供与の中止を直訴したこと。

【甲 B 28 号証】

標 目 新聞記事「住民の怒りの直訴」
作成年月日 1991 年 9 月 8 日

作成者 読売新聞
立証の趣旨 甲 B27 号証と同様。

【甲 B 29 号証】

標目 新聞記事「現地住民の合意確認を」(写し)
作成年月日 1991 年 9 月 19 日
作成者 読売新聞
立証の趣旨 甲 B27 号証と同様。

【甲 B 30 号証】

標目 「私たちは日本のダム建設 3 条件を知らなかった」(写し)
作成年月日 1991 年 10 月 8 日
作成者 エコノミスト
立証の趣旨 現地住民に 3 条件の存在は知らされていなかったこと、3 条件は遵守されていなかったこと。

【甲 B 31 号証】

標目 参議院環境特別委員会会議録 (写し)
作成年月日 1991 年 9 月 25 日
作成者 参議院
立証の趣旨 3 条件の概要及び 3 条件が遵守されていなかったこと。

【甲 B 32 号証】

標目 新聞記事「条件付き報告承認 インドネシアの ODA ダム建設」
作成年月日 1992 年 1 月 15 日
作成者 新潟日報
立証の趣旨 3 条件の概要

【甲 B 33 号証】

標目 新聞記事「環境はいま：アジア発日本へのメッセージ」
作成年月日 1992 年 1 月 26 日
作成者 東京新聞
立証の趣旨 本件ダム建設の問題性。

【甲 B 34 号証】

標 目 衆議院予算委員会会議録（写し）
作成年月日 1992 年 3 月 2 日
作 成 者 衆議院
立証の趣旨 松浦利尚議員による本件ダム建設問題の質疑と川上隆朗政府の
の答弁の内容。

【甲 B 35 号証】

標 目 援助効果促進調査（SAPS）
作成年月日 2002 年 5 月
作 成 者 被告 JBIC
立証の趣旨 被告 JBIC が行った援助効果促進調査（SAPS）の中間報告書であ
り、その調査の内容。